

会報

# しんせき

第105号

令和5年2月24日

発行責任者

新関コミュニティ協議会  
会長 渡辺 和 典

笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい

新潟市秋葉区下新364-1 TEL0250-47-4640

新関コミュニティ協議会の事業は新潟市の助成を受けています。

## 新関ひなまつり開催中

(秋葉区自治協議会「ひな・お宝めぐり」)



地域の皆様、小学校や保育園、こぐち苑、コミセン利用者など  
大人から子供までたくさんの方から参加していただきました。

ほっこりと心温まる折り紙やひな人形をぜひご覧ください。

**3月12日(日)まで新関コミセンで実施中**

**お待ちしております。**

笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい  
新関ひなまつり

こ来館

# ひなまつりオーフスンまでの道のり



- 11/ 各種団体に事前の参加案内
- 12/14
  - ・折り紙等講習会実施
  - ・作成資材等投配布
- 11/25：役員会（事務局）
  - ・令和4年度実施計画案審議
  - 竹を使っての会場設営確認
  - 準備遂行日程等協議
  - ・竹の切り出し開始
- 12/28：運営会議（事務局案審議）
  - ・実施計画案細部にわたり検討
  - ・準備日程確認
  - ・役割分担確認
- 1/31
  - ・地域住民と小学校児童との折り紙教室
  - ・会場設営（暗幕はりりと竹による骨組みづくり）
- 2/4 ・骨組完成 飾り付け作業開始
- 2/10
  - ・作品搬入締め切り
  - ・最終飾り付け作業



新関ひなまつり（秋葉区自治協ひな・お宝めぐり）にご参加いただいた各種団体の皆様に心より感謝申し上げます。おかげさまで華やかな会場となりました。

# 自治会懇談会開催される

2月7日、新関地区自治会懇談会が各自治会の正副会長出席のもとで開催されました。「コミ協役員も参加させていただき、自治会の取り組み状況や課題などについてお話を聞くことができました。」

・岡田地内の道路整備(田中橋付近の道路整備の進捗状況・災害時や緊急時の救急車対応の道路拡張問題・各種補助金の有効活用等有意義な懇談会でした。

最後に新関コミ協側からこれまでのご協力に深く感謝の意を述べるとともにいくつかのお願いをさせていただきました。

○4月からは8自治会のうち6自治会が新体制で臨まれる。勇退される会長や

役員の皆様のご労苦に感謝。

○これまでの経験を新執行部に引き継いでほしい。

○自治会が主体となったイベントなどができないものか。

○コミ協役員も後継者に悩んでいる。是非推薦をお願いしたい。

○自治会と「コミ協は」車の両輪」。地域のために一緒になって頑張りたい。



## 2年生 コミセン見学2/21

小学校2年生が新関コミュニティセンターを訪問。  
「コミュニティセンターは何をするところか、何のためにつくられたのかなど熱心に考え発表しました。全員が正解。

児童クラブに通う子が多いためか、子供を預かってくれる施設との答えが多くあり、なるほどと思いました。

最後にコミセン利用者の「楽しい輪」の皆さんとレクダンス。会員の皆さんは児童の動きに感心し、また、一緒に踊ったことで元気をもらったとも言っておられました。



## 停電に備えて

シリア・トルコ大地震発生。死者4万人以上。惨状は目を覆うばかりです。ウクライナも依然として悲惨な状況が続いています。電気がないままの生活が余儀なくされています。世界中で援助の手をもっともつと広げてほしいものです。

ところで、1月27日に小口地内の一部で停電が発生しました。真冬に電気が止まると本当に大変で暖が取れません。我が家では、玄関にサロンヒーターなどの石油ストーブを出して(比較的狭くて火の用心に適していた)対応し何とかしのぎました。これが夕食時や夜中だったら・・・

停電は短時間で収まりましたがやはり日頃の備えの必要性を痛感。夜間の場合を想定するとなおさらです。そこで停電の際の備えを考えてみました。

○石油ストーブ ○マッチやチャッカマン・ライター

○ソーラーライト ○懐中電灯 ○各種電池

○発電機(充電状態で備えておくもの)

(小型のものを備えておいたのでどの程度活用できるか調べたら、スマホの充電、ラジオ・テレビなどは可、ファンヒーターの着火は無理。炊飯器もダメ。)

やはり容量の多い発電機が必要

○ガスコンロ ○ガスバーナー

○家の中の整理整頓と導線の確保も重要

大型店では、店頭で災害用品が数多く並ぶようになりました。なるほどと感心したりして眺めています。いざれにしても備えは必要です。家族で話し合っって最低限必要な停電のための防災用品も備えておきたいものです。